

# 伊豆パノラマ・ライド 2026年2月 実施要項

1. 主催 伊豆パノラマ・ライド馬術大会実行委員会
2. 公認 公益社団法人日本馬術連盟 (JEF)
3. 競技日程
- 参考：日の出6:31 日没17:25
- |                                      |        |   |                   |
|--------------------------------------|--------|---|-------------------|
| 受付 (健康手帳回収)                          | 9:00   | ～ |                   |
| (プログラム、ゼッケン、走路図、周回表配布)               |        |   |                   |
| 選手プリーフィング                            | 15:00  | ～ |                   |
| 日本馬術連盟騎乗者資格審査 筆記試験                   | 16:00  | ～ |                   |
| 厩舎CLOSE                              | 20:00  |   |                   |
| <br>                                 |        |   |                   |
| <b>2026年2月14日 (土)</b>                |        |   |                   |
| 厩舎OPEN                               | 4:45   | ～ |                   |
| 第1回獣医検査                              | 5:45   | ～ |                   |
|                                      | スタート時刻 |   | (カットタイム)          |
| 1. 80km競技(JEF公認/EN80)                | 6:45   |   | (16:15)           |
| 2. 60km競技(JEF公認/EN60)                | 7:00   |   | (14:10)           |
| 3. 40km競技(JEF公認/EN40)                | 7:30   |   | (12:40)           |
| 4. 40kmトレーニングライド(TR40)               | 8:00   |   | (13:10/OPEN13:40) |
| 5. 20kmトレーニングライド(TR20)               | 8:00   |   | (10:30/OPEN11:00) |
| 6. 20kmトレーニングライド(TR20) 日本馬術連盟騎乗者資格審査 | 8:00   |   | (10:30)           |
4. 場所 (コース概要) 静岡県伊東市 伊豆ホース・カントリー 一帯特設コース  
 ・緩やかな起伏。土、砂、砂利のトレール  
 ・最大標高差：約66m(海拔約236～302m)  
 静岡県伊東市富戸1316-1 TEL：0557-51-8022

**【大会実施要項】**

<p><b>【1】 競技種目</b></p>	<p>1. 日本馬術連盟公認 80km競技(EN80) 30.9km+30.9km+20.4km 3区間 制限時間8時間10分</p> <p>2. 日本馬術連盟公認 60km競技(EN60) 30.9km+30.9km 2区間 制限時間6時間30分</p> <p>3. 日本馬術連盟公認 40km競技(EN40) 20.4km+20.4km 2区間 制限時間4時間30分</p> <p>4. 40kmトレーニングライド(TR40) 20.4km+20.4km 2区間 制限時間4時間30分</p> <p>5. 20kmトレーニングライド(TR20) <span style="float: right;">日本馬術連盟騎乗者資格審査</span> 20.4km 1区間 制限時間2時間30分</p>
<p><b>【2】 参加資格</b></p> <p>(1) 共通資格者</p> <p style="padding-left: 20px;">ア) 競技者</p> <p style="padding-left: 20px;">イ) 競技馬</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ) 完走証明</p> <p style="padding-left: 20px;">エ) クール</p> <p>(2) 競技種目別資格</p> <p style="padding-left: 20px;">① 80km競技/EN80</p> <p style="padding-left: 40px;">ア) 競技者</p> <p style="padding-left: 40px;">イ) 競技馬</p>	<p>1. JEF公認競技参加者は、日本馬術連盟の会員であり、日本馬術連盟騎乗者資格エンデュランス限定B級以上を取得していること。</p> <p>2. JEF公認競技参加者の年齢は満14歳以上、未成年者については保護者の同意を必要とする。</p> <p>3. 公認競技以外の参加で年齢が満14歳未満の者は、騎乗者資格「B級(E限定)」以上の同伴者を必要とし、共にゴールすることを原則とする。</p> <p>1. 公認競技の参加馬は日本馬術連盟の登録馬であること。</p> <p>2. 明らかに妊娠後期、すなわち妊娠120日を超える牝馬、離乳前の仔馬を連れた牝馬は、いかなる競技会にも参加申込できない。</p> <p>1. 完走の証明は、主催者の発行する完走証明書の写しが必要であり、それは国の内外を問わない。</p> <p>1. 競技者は1団体に付き1名以上のクールを付けること。</p> <p>1. 日馬連騎乗者資格「A級」「A級(E限定)」「B級」「B級(E限定)」取得者であること。</p> <p>2. 60km以上の公認競技を1回以上完走していること。</p> <p>1. 日本馬術連盟の登録馬であること。年齢は満5歳以上とする。</p> <p>2. 60km以上の公認競技を1回以上完走していること。</p>

② 60km競技/EN60		
ア) 競 技 者	1. 日馬連騎乗者資格「A級」「A級(E限定)」「B級」「B級(E限定)」取得者であること。	
イ) 競 技 馬	1. 日本馬術連盟の登録馬であること。年齢は満5歳以上とする。 2. 40km以上の公認競技を1回以上完走していること。	
③ 40km競技/EN40		
ア) 競 技 者	1. 日馬連騎乗者資格「A級」「A級(E限定)」「B級」「B級(E限定)」取得者であること。	
イ) 競 技 馬	1. 日本馬術連盟の登録馬であること。年齢は満5歳以上とする。	
② 40kmトレーニングライト		
ア) 競 技 者	1. 日馬連騎乗者資格「C級(E限定)」以上の取得者であること。 2. 全乗振技能認定「エンデュランス3級」以上の取得者であること。	
イ) 競 技 馬	1. 年齢は満5歳以上とする。 2. <b>例外として、20km以上の非公認競技を1回以上完走している4歳馬も訓練を目的として参加できるが、事故防止の観点から、借馬での参加は認めない。</b>	
③ 20kmトレーニングライト		
ア) 競 技 者	1. 日馬連騎乗者資格「C級」「B級(D限定)」以上の取得者であること。 2. 全乗振技能認定「3級」以上の取得者であること。	
イ) 競 技 馬	1. 年齢は満5歳以上とする。 2. <b>例外として、訓練を目的とする3,4歳馬も、トレーナーが騎乗する事を条件に参加できる。</b>	
<b>[3] 競 技 会 規 程</b>	日本馬術連盟競技会規程、エンデュランス競技に関する公認競技会規程の最新版を遵守する。	
(1) 共 通 規 程		
ア) スタートとゴール	1. スタートは各競技毎に一斉に行う。 2. 全ての区間において、スタート時刻から15分以内にスタートしなければ失格となる。 3. 第1区間のスタートラインと最終区間のゴールラインは、騎乗して通過しなければならない。	
イ) 獣 医 検 査	1. 競技会前の獣医検査（個体識別などの馬体検査を含む） <b>第1回獣医検査実施時間 2026年2月14日（土）6:00～</b> 2. 最終区間以外の区間到着後のインスペクションは、区間到着後15分以内とし、再検査を認める。 3. 最終区間区間到着後のインスペクションは、区間到着後20分以内とし、再検査は認めない。 4. 獣医検査場には、1頭の馬に対しゼッケンを着用した2名まで入れるが、うち1名は選手である事が望ましい。	
ウ) 獣医検査の基準	1. 最高心拍数は64拍/分以下とする。 2. 完走距離の半分を超えた最終ではない獣医検査の1度目の計測で68を超える心拍を計測した場合、2度目の獣医検査にパスしても強制的な再検査を受ける。 3. 過度の疲労、熱中症、疝痛、筋障害、激しい脱水症、又は異常に高い体温の症状を呈している馬は失権となる。 4. 継続的に歩様の異常を呈し、それにより苦痛をもたらす可能性を有する、又は将来の運動能力に対する悪影響が懸念される馬は失権となる。 5. 競技に参加、又は競技を継続することによって、該当時点で有する痛み、外傷等が深刻に悪化しそうな状態にある馬は失権となる。	
エ) 強 制 休 止 時 間	1. 80km競技(EN80) 第1区間/第2区間終了後、それぞれ40分間 2. 60km競技(EN60) 第1区間終了後、40分間 3. 40km競技(EN40) 第1区間終了後、40分間	
オ) 走 行 時 間	1. 走行時間は第1区間スタートから最終区間ゴールライン通過までの時間とし、強制休止時間を減じたものとする。 2. 走行時間が制限時間内であり、競技参加馬が最終獣医検査に合格したものを完走とする。	
カ) 順 位 決 定	1. 順位は、最終獣医検査に合格した人馬の中から走行時間の少ない順とする。	
キ) ハストンディション賞	1. 80km競技(EN80)、60km競技(EN60)のみ行う	
(2) 競 技 種 目 別 規 程		
① 80km競技/EN80	3区間 (30.9km + 30.9km + 20.4km)	
ア) 規 定 時 間	1. 合計走行時間の規定	8時間10分以内 (平均時速約10.0km/h)
イ) カットオフタイム	1. 第3区間ゴール時刻	16:15
ウ) 獣 医 規 程	1. 第1区間到着後は15分以内、再検査は1回のみとする。 2. 最終区間到着後は20分以内、再検査は認めない。	
② 60km競技/EN60	2区間 (30.9km + 30.9km)	
ア) 規 定 時 間	1. 合計走行時間の規定	6時間30分以内 (平均時速約9.5km/h)
イ) カットオフタイム	1. 第2区間ゴール時刻	14:10
ウ) 獣 医 規 程	1. 第1区間到着後は15分以内、再検査は1回のみとする。 2. 最終区間到着後は20分以内、再検査は認めない。	
③ 40km競技/EN40	2区間 (20.4km + 20.4km)	
ア) 規 定 時 間	1. 合計走行時間の規定	4時間30分以内 (平均時速約9.0km/h)
イ) カットオフタイム	1. 第2区間ゴール時の時刻	12:40
ウ) 獣 医 規 程	1. 第1区間到着後は15分以内、再検査は1回のみとする。 2. 最終区間到着後は20分以内、再検査は認めない。	

<p>④ 40kmトレーニングライド ア) 規定時間 イ) カットオフタイム ウ) 獣医規程 エ) その他</p>	<p>2区間 (20.4km + 20.4km)</p> <p>1. 合計走行時間の規定 2時間55分～4時間30分 (平均時速約14.0km/h～9.0km/h)</p> <p>1. 第2区間ゴール時の時刻 11:35～13:10</p> <p>1. 第1区間到着後は30分以内、再検査は1回のみとする。 2. 最終区間到着後は30分以内、再検査は認めない。</p> <p>1. 次の人馬には、第1区間ゴール時刻の制限を受けない走行を認める。(資格審査の実技走行を除く) ただし、超過する場合は+30分までとする。 ・競技者、競技馬の両方に、EN60以上の完走実績を複数回持つコンビネーション ・競技者、競技馬のいずれか又は両方に、公認競技での完走実績がないコンビネーション</p> <p>2. これらの人馬は「<b>OPEN参加</b>」とし、希望する選手はフリーフィング終了までに申し出ること。</p> <p>3. <b>経験の浅い人馬による事故防止の為、この会場でこの種目に初めて参加する人馬は、インストラクターと同道するか、複数頭での走行をする事。</b></p>
<p>⑤ 20kmトレーニングライド ア) 規定時間 イ) カットオフタイム ウ) 獣医規程 エ) その他</p>	<p>1区間 (20.4km)</p> <p>1. 合計走行時間の規定 1時間42分～2時間30分 (平均時速約12.0km/h～8.1km/h)</p> <p>1. 最終区間ゴール時の時刻 9:42～10:30</p> <p>1. 最終区間到着後は30分以内、再検査は認めない。</p> <p>1. 次の人馬には、第1区間ゴール時刻の制限を受けない走行を認める。(資格審査の実技走行を除く) ただし、超過する場合は+30分までとする。 ・競技者、競技馬の両方に、EN60以上の完走実績を複数回持つコンビネーション ・競技者、競技馬のいずれか又は両方に、公認競技での完走実績がないコンビネーション</p> <p>2. これらの人馬は「<b>OPEN参加</b>」とし、希望する選手はフリーフィング終了までに申し出ること。</p> <p>3. <b>経験の浅い人馬による事故防止の為、この会場でこの種目に初めて参加する人馬は、インストラクターと同道するか、複数頭での走行をする事。</b></p>
<p>【4】褒賞</p>	<p>JEF公認種目において入賞した人馬には、賞状、賞品を用意する。 完走した人馬には、完走証、賞品を用意する。</p>
<p>【5】参加馬の入厩</p>	<p>1. 馬房20頭分と馬運車繋留スペースを用意する。 入厩可能な馬房が一杯になった時点で、<b>必ず</b>切に関わらずエントリーを締め切る。</p> <p>2. 入厩する馬は、日本馬術連盟の定める「馬インフルエンザ予防接種実施要領」を満たしていなければならない。</p> <p>3. 入厩期間は次の通りとするが、厩舎の関係で入厩調整する場合がある。 <b>2026年2月13日(金) 9:00～2月14日(土) 18:00</b></p> <p>4. <b>入厩後、馬体温を測り、健康手帳提出時に実行委員会に報告すること</b></p>
<p>【6】参加馬の退厩</p>	<p>1. 獣医による退厩の了承がない限り、退厩はできない。</p> <p>2. 退厩の検査は、最終インスペクションと兼ねる場合がある。</p> <p>3. 退厩の可否は、獣医カードに記入される。</p>
<p>【7】開会式・フリーフィング (選手打合せ会)</p>	<p>1. <b>2026年2月13日(金) 15:00～</b></p> <p>2. 選手又は所属団体の代表者は必ず出席すること。(代理を認める)</p> <p>3. 打合せ会で決定或いは確認した事項を優先する。</p>
<p>【8】騎乗者資格試験</p>	<p>1. 日本馬術連盟騎乗者資格「EC級」の資格審査を行う</p> <p>2. 全国乗馬倶楽部振興協会騎乗者資格審査は行わない。</p>
<p>【9】表彰式</p>	<p>1. 表彰式は時間を指定しないが、全競技が終了した後に、閉会式を兼ねて行う。</p>
<p>【10】エントリーについて (1) <b>必ず</b> 切  (2) 申し込み方法</p>	<p>1. 一般参加申込みの締め切り (必着) <b>2026年1月26日(月)</b></p> <p>2. 参加料などの振込み期日 (必着) <b>2026年1月27日(火)</b></p> <p>1. 別紙エントリー表に記入の上、期日までに郵送、メール又はFaxにて申し込むこと。 「伊豆パノラマ・ライド馬術大会実行委員会」宛 TEL : 0557-51-8022 FAX : 0557-51-8029 E-mail : cei-info@arabianhorseranch.jp</p> <p>2. 予備馬をエントリーする場合は、エントリー表を別に作成すること。</p> <p>3. 予備馬が実際に入厩する場合は、エントリー料は不要だが、入厩料は支払う必要がある。</p> <p>4. 未成年の参加者は、エントリー表に保護者の署名を必ず得ること。</p>
<p>【11】料金 (1) エントリー料  (2) 変更料  (3) 入厩料  (4) 振込先</p>	<p>1. 80km競技(JEF公認/EN80) 1名 <b>¥75,000</b></p> <p>2. 60km競技(JEF公認/EN60) 1名 <b>¥60,000</b></p> <p>3. 40km競技(JEF公認/EN40) 1名 <b>¥50,000</b></p> <p>4. 40kmトレーニングライド 1名 <b>¥45,000</b></p> <p>5. 20kmトレーニングライド 1名 <b>¥30,000</b></p> <p>1. 2026年1月27日(火)以降の変更 1項目につき <b>¥1,000</b></p> <p>1. 第1回獣医検査日+走行日=2日分が最低必要 1日 <b>¥4,000</b></p> <p>ゆうちょ銀行 店名 <b>〇〇八(ゼロゼロハチ)</b> 口座番号 普通 <b>4810633</b> 口座名義 <b>伊豆パノラマ・ライド馬術大会実行委員会</b></p>

<p><b>【12】 注 意 事 項</b></p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 選手は傷害保険に加入していること。</li> <li>2. <b>GPS計測用の機器は、実行委員会の指定する通りに着用すること。</b></li> <li>3. 清掃用具は各自持参し、厩舎及びその周辺の清掃は、各自相互に協力して行うこと。</li> <li>4. 厩舎、クレーエリア、コース、クレーポイントは火気厳禁、禁煙とする。</li> <li>5. ジェットヒーター、ハロゲンヒーター、温風ヒーターなど<b>熱源となるものの使用、持込は禁止</b>であり、必要があれば実行委員会に確認のこと。</li> <li>6. <b>電源の使用はタックルーム 1 つにつき 1 口とする。</b></li> <li>7. 喫煙は指定された喫煙場所のみで行うこと。</li> <li>8. 雨よけ・日よけの設置にあたっては、設置前に実行委員会に確認のこと。</li> <li>9. 厩舎、馬房、牧柵など、施設に毀損を認めた場合には、修復に関わる費用を求める。</li> <li>10. この要項にない事項に関しては、関係役員（技術代表、大会委員長、審判長、獣医師団長）の協議で決定する。</li> </ol>
<p><b>【13】 選 手 の 服 装</b></p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 規程に基づいた、エンデュランス競技に適した服装であり、バックガードの着用を推奨する。</li> <li>2. 保護用ヘッドギアは、乗馬規格／エンデュランス規格のもので、顎紐が確実に締められるものでなければならない。</li> <li>3. 踵のない靴（靴底が平坦なもの、踵12mm未満）は、ケージ付の鎧か、同様の安全鎧を用いる場合のみ許される。</li> </ol>
<p><b>【14】 馬 装 ・ 用 具</b></p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 拍車、鞭、折り返し手綱の使用はできない。 <b>準備運動でトレーニングを目的として鞭を使用したい場合は、実行委員会に許可を得た場合に限り、第 1 回獣医検査前まで使用可能とする。</b></li> <li>2. 銜のシャンク（銜枝）は、いかなるものも10cm を超えてはならない。</li> <li>3. 鼻革は、鼻の正面で鼻革に少なくとも 2 本の指が入るほどに調整しなければならない。</li> </ol>
<p><b>【15】 そ の 他 重 要 な ル ー ル</b></p> <p>ア) 失権・棄権の場合</p> <p>イ) 制限時間の超過</p> <p>ウ) 走路の間違い</p> <p>エ) 落 鉄</p> <p>オ) 落 馬 ・ 放 馬</p> <p>カ) 事故の場合の対応</p> <p>キ) 診 療</p> <p>ク) 馬 の 目 印</p> <p>ケ) コ ー ス 走 行 中</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 失権した場合は、直ちにコースから退去しなければならない、走行を継続することはできない。</li> <li>2. 棄権した場合においても、獣医検査を受けなければならない。</li> <li>3. 競技を終了した馬は退厩できるが、馬運車の移動などは、関係役員、実行委員会の許可を受けなければならない。</li> <li>4. 競技を終了した馬の、競技会期間中の運動については、関係役員の指示に従うこと。</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>制限時間を超過した、又は、超過しそうな場合は、選手は、走行を継続するか否かを判断する必要がある。</b></li> <li>2. 選手は、馬のウエルフェアを第一に馬の状態をよく観察し、判断すべきである。</li> <li>3. 獣医師団は、医学的な視点から、場所を問わずその馬の走行について提言することができる。</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 走路の間違った、又は、見失った事に気づいた場合は、速やかに大会本部に連絡すること。</li> <li>2. 競技を続行する場合は、コースを逸脱した場所に戻り再スタートするか、競技役員の指示に従い、同等の距離を走行する必要がある。</li> <li>3. 正しいルートを正しい順番で走行していない場合は、完走とみなされるかもしれないが順位はつかず、ベストコンディション賞の対象にもならない。</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 再装蹄では、外部からの援助を受けることができるが、改装・イージーブーツ等、各自充分な対応をすること。</li> <li>2. 主催者で装蹄師の手配をするが、装蹄料は選手の実費負担である。</li> <li>3. 予備鉄は各自用意することとし、予備鉄がない時は装蹄できない場合がある。</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>落馬・放馬があった時は、その程度に関わらず、大会本部(0557-51-8022)に連絡を入れること。</b> 大会本部は、乗馬クラブ関係者と共に、対処にあたる。</li> <li>2. 落馬・放馬の場合は、いつでも、どこでも、誰からでも援助を受けられる。</li> <li>3. 競技を続行する場合は、コースを逸脱した場所に戻り再スタートすること。</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>事故の発見者は、速やかに大会本部(0557-51-8022)に連絡を入れること。</b></li> <li>2. 事故を発見した継続の競技者は、可能な限りの援助を行わなければならない。</li> <li>3. 競技者が事故の援助に携わった場合、それに要した時間は、走行時間から減じられる場合がある。</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 競技馬の怪我や疲労などに伴う診療を受けた場合、診療にかかる費用は選手の実費負担である。</li> <li>2. 診療の内容については獣医師と協議の上で決定し、費用の支払いは速やかに行うこと。</li> <li>3. 診療により退厩ができない場合、主催者は馬房を用意するが、その代金はその場で支払うこと。</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 蹴り癖のある馬は「赤」、牡馬（種馬）は「青」のテープを目印として尻尾の付け根に巻く。</li> <li>1. 競技者への許可される援助は、スタート前、ゴール後、クレーポイント、クレーエリア、獣医検査場内に限られる。</li> <li>2. 競技者以外の方がコース上を騎乗したり、車両・自転車・徒歩等で併走した場合は失格となる。</li> <li>3. 給水ポイントでは外部からの援助は受けられない。</li> <li>4. コース走行中における携帯電話、スマートフォンの使用を許可する。 これ以外の電子機器を使用したい場合は、事前に実行委員会に確認すること。</li> <li>5. 走行は左側通行、追い越しは右からを原則とする。以下を遵守のこと。 《追い越す側》 ・追い越しに適した安全な場所か、道幅は充分か、左右どちらから追い越せば安全か、を判断する。 ・追い越す際は、前のライダーに「右（左）から抜きます」と大きくはっきりした声で叫ぶ。 ・前のライダーに声が届いたことを確認し、安全に追い越す。 ・狭い場所での追い越しはせず、決して前の人馬にプレッシャーを与えないようにする。 《追い越される側》 ・スピードの速いライダーが追いついて来ても慌てず、追い越しの意思を確認したら、出来る範囲で道を譲る。</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>6. ウォーターポイント、クレーポイントでは、常に他の馬にも配慮し、以下を遵守のこと。 ・立ち寄る、立ち寄りないにかかわらず、予めスピードを落としてポイントに入り、ポイント内は、常歩のみとする。 ・水場が同時に使用できない場合は順番を待つこと。 ・馬体を冷やすためのスポンジや、馬体にかけて水や汗が、水桶に入らないように十分注意する。</li> </ol>